

# 令和6年度事業計画

## 1 基本方針

我が国の経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、30年来続いたデフレ経済から脱却しつつありますが、賃金の上昇は、輸入価格の上昇などを起点とする物価上昇に追い付いておらず、個人消費や企業の設備投資は、依然として力強さを欠いています。

今後、官民連携した賃上げを始めとする所得環境の改善や企業の設備投資意欲の後押し等が相まって、公共並びに民間事業所からの需要の拡大が期待されます。

本年度は、昨年3月に策定した第6次中期計画の2年目にあたり、計画の目標達成に向け、効率的な事業の推進に努めるとともに、会員の拡充及び事業の拡大を図ります。

また、本年中に施行される特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス保護新法）についても、富山県シルバー人材センター連合会及び県内の各シルバー人材センターと情報を共有し、適切に対応していく必要があります。

このような中、当センターは、「地域の日常生活に密着した高齢者にふさわしい就業機会を提供し、活力ある地域社会づくりに寄与する」という理念のもと、引き続き、高齢者の社会参加による生きがいの充実を図るとともに、地域における重要な担い手として、安定的な事業を継続していかねばなりません。

そのため、令和6年度も、会員の安全と安心の確保を最優先し、時代や社会の変化に対応しながら、事業の拡充及び会員の拡大を図るため、次に掲げる事業実施計画に基づき、積極的な取組みを推進してまいります。

## 2 事業実施計画

### (1) 積極的な広報戦略（組織的な広報活動）の実施

会員の拡大を図っていくためには、高齢者の方々に当センターの魅力をいかにアピールできるかが重要であり、積極的な広報戦略を実施することで、シルバー人材センターのイメージアップを図るとともに、きめ細やかな情報発信に努め、事業の普及や拡充、会員の拡大につなげます。

- ① 会報「シルバーとやま」の発行（年3回）
- ② 女性部会情報誌「ひまわり通信」の発行（年3回）
- ③ 入会率が低い地域へのPRチラシの新聞折込みや町内回覧の実施
- ④ 市広報による事業のお知らせ等の掲載（随時）
- ⑤ 敷地内の屋外掲示板及び社用車でのポスター広告によるPR

- ⑥ 職種別に作成した「のぼり旗」の掲示
- ⑦ シルバー人材センター事業の普及啓発を目的とした「シルバースフェスティバル」の開催
- ⑧ 会員が栽培した野菜等を販売する「シルバーわくわく市」の開催
- ⑨ 「シルバーの日」における清掃奉仕活動の実施
- ⑩ ホームページを活用した情報発信の強化
- ⑪ 地元マスコミ等のメディアを活用した各種情報の随時提供
- ⑫ 公共施設や女性をつどい等のイベントにおける「シルバー人材センターパネル展」の開催

## (2) 会員数の増強

当センターでは、平成22年度をピークに会員数の減少が続いていましたが、令和5年度は、13年ぶりに会員数が増加しました。

しかしながら、契約金額や就業延べ日数は減少し、大変厳しい状況にあることから、会員及び役職員が一丸となって、新規会員の拡充と退会者の抑制に努めます。

### 〔入会の促進〕

- ① 本所や連絡所から離れている地域や会員の少ない地域での「出張お仕事説明会」の開催
- ② 一般市民向けの「女性をつどい」において、女性限定のお仕事説明会及びワークショップの開催（年6回）
- ③ ハローワークにおける「就業相談コーナー」の開催
- ④ Webによる仮入会手続きの導入【新規】
- ⑤ 入会者紹介制度の検討
- ⑥ 企業訪問の働きかけによる定年退職予定者の入会促進
- ⑦ 会員が栽培した野菜等を販売する「シルバーわくわく市」の開催（再掲）
- ⑧ 女性会員向けの新規事業について検討
- ⑨ シルバーフレンドショップ導入の検討【新規】
- ⑩ 後継者不足となっている職種について、道具の貸出制度を導入
- ⑪ 富山県シルバー人材センター連合会・富山県生涯現役促進地域連携事業推進協議会及びハローワークとの連絡・連携の強化

### 〔退会の抑制〕

- ① 「お仕事情報」の内容の充実
- ② 未就業会員等に対し、就業相談会を定期的実施（月1回）
- ③ 会員限定の「門松作り」や「ワークショップ」など、魅力あるイベントの開催

### (3) 受注の拡大

安定した事業運営を図るため、受注割合の少ない公共事業を重点とした新規事業の掘り起こしに努めるとともに、民間事業所及び一般家庭からの継続契約の確保や拡大と新規契約の開拓に努めます。

〔会員への取組み〕

- ① 樹木の剪定、除草及び草刈りの就業会員の増強
- ② 作業環境改善のための空調服購入補助金の導入（剪定、除草及び草刈りの就業会員を対象）〔新規〕
- ③ 会員が希望する就業の把握によるマッチング率の向上

〔発注者への取組み〕

- ① 就業した会員から、当センターのPRリーフレットの配布
- ② 計画的な企業訪問活動による受注の確保及び新規就業の開拓
- ③ 女性会員が就業しやすい職域の開拓による就業機会の拡大

〔公共機関への取組み〕

- ① 放課後児童クラブの補助員、空き家見守りサポートなどについて富山市と連携した働きかけとPRの強化
- ② 全地区センターへの受注の働きかけと市民へのシルバー事業周知の促進
- ③ ふるさと納税の返礼品として、「空き家見守りサポート事業」「墓清掃」の受注の拡大

### (4) 派遣事業の拡大

シルバー派遣事業における契約金額は、近年増加傾向にあり、引き続き事業の拡大が見込まれることから、今後も富山県シルバー人材センター連合会と連携し、事業の拡大に努めます。

- ① 計画的な企業訪問活動による受注の確保及び新規就業の開拓（再掲）
- ② 富山県シルバー人材センター連合会と連携した、業務拡大の3次指定等の働きかけ

### (5) 独自事業の推進

「剪定枝葉リサイクル事業」については、剪定作業の受注減少から、土壌改良材等の販売数が減少傾向にあります。環境保全の面からも、今後も継続して事業を進めてまいります。

「ひと針工房」については、展示即売会や委託販売での販路を拡大し、出品を希望する全ての会員の作品を展示することで、販売実績の向上を図ります。

さらに、女性会員向けの新たな事業展開を図るため、先進シルバー人材センターを参考にしながら、新規の独自事業について検討を進めます。

「シルバーわくわく市」については、今年度も定期的開催し、新規入会者

の促進と地域社会の活性化につなげます。

〔剪定枝葉リサイクル事業〕

- ① 剪定作業における後継者の育成による剪定枝葉の増加と、製造工程等の効率化や改善による販売数の増加
- ② 土壌改良材における品質管理の徹底

〔ひと針工房〕

- ① 本所及び各連絡所における「ひと針工房」や出張着付けの「ポスター」や「のぼり旗」の掲示
- ② イベントやショッピングモール等での展示即売会の開催
- ③ シルバー人材センター普及啓発促進月間における「シルバー人材センターパネル展」に併せ「ひと針工房作品展示会」の開催
- ④ 出品を希望する全ての会員の作品展示〔新規〕

〔カルチャー教室〕

講座数の増加による会員の拡大

〔ふれあい市〕

会員が栽培した野菜等を販売する「シルバーわくわく市」の開催（再掲）

## （6）安全・適正就業の徹底

安全就業は、就業中の事故だけでなく、就業途上における交通事故防止などにも努め、事故「ゼロ」を目指します。また、作業環境改善のため、今年度新たに、空調服の購入に係る補助金制度を導入します。

新規の業務委託については、就業内容等を十分確認し、法令遵守の徹底による更なる適正就業に取り組みます。

〔安全就業への取り組み〕

- ① 安全・適正就業委員会を中心とした安全パトロールの徹底・強化
- ② 作業前チェックシートの活用と指差し呼称の徹底・強化
- ③ 事故の発生原因に基づく再発防止策の構築と、これらの会員へのフィードバックによる再発防止
- ④ 作業班ごとの安全講習会の定期開催
- ⑤ 高齢者を対象とした安全運転講習会の開催による就業中及び就業途上の安全確保
- ⑥ 安全標語の募集や無事故表彰等の実施
- ⑦ 飛び石が発生しにくい刈払機（カルマー等）の導入及び貸与
- ⑧ 作業環境改善のための空調服購入補助金の導入（剪定、除草及び草刈りの就業会員を対象）〔新規〕（再掲）
- ⑨ 衛生管理者の配置及び派遣会員の健康と安全を守るための衛生委員会の開催

#### 〔適正就業への取組み〕

- ① 新規業務における事前把握及び継続業務における随時確認による「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の遵守
- ② 会員就業基準に基づく公平な就業機会の提供

#### (7) 研修の充実

会員の技術・技能等の向上を図るとともに、後継者不足が発生している職種について、技能後継者を育成するための講習会を開催します。

また、依然として草刈り作業における飛び石事故が発生していることから、刈払機の安全な取り扱いや作業方法についての講習会を定期的実施します。

さらに、事務局職員の資質の向上に向けた研修会を実施します。

- ① 会員を対象とした技能取得講習会や接遇研修会の開催
- ② 草刈班全員参加による「草刈機安全使用講習会」の定期開催
- ③ 剪定など、後継者不足となっている職種に対する技能後継者育成のための講習会の開催（会員以外も対象）
- ④ 新規事業の企画・立案や事業運営の推進等に関する先進シルバー人材センター等への視察
- ⑤ 事務局職員を対象とした意識改革を高めるためのビジネススキル等の研修会の開催
- ⑥ 役職員を対象とした講習会の内容の充実

#### (8) 女性会員の活躍の推進

女性部会「ひまわり」を中心に、会員と役職員が一丸となって、創意工夫を凝らしながら、女性目線に立った積極的な事業を企画・実施することなどにより、女性会員の活躍の推進に努めます。

- ① 女性部会の開催
- ② 女性部会情報誌「ひまわり通信」の発行（年3回）（再掲）
- ③ 一般市民向けの「女性のつどい」において、女性限定のお仕事説明会及びワークショップの開催（年6回）（再掲）
- ④ 女性会員向けの魅力あるイベントの開催
- ⑤ 「シルバーわくわく市」の企画・運営等
- ⑥ 女性会員向けの新規事業について検討（再掲）

#### (9) ICTを活用した利便性と事務効率の向上

会員や発注者の利便性を向上させるとともに、事務効率の向上を図るためには、ICT（情報伝達技術）を活用した取組みが不可欠です。

今後とも、ICTを活用したサービスの検討・準備を進めてまいります。

- ① メール配信サービスの促進
- ② Web による仮入会手続きの導入（再掲）
- ③ Web による受注受付等の検討
- ④ 就業報告書等の各届出書の I C T 化の検討

#### (10) 財政の健全化と経営改善

持続可能で安定的な団体運営を確保するため、会員数の増強や受注の拡大などの経営基盤を強化しながら、次のとおり財政の健全化と経営改善に積極的に努めます。

- ① コンパクトで効率的に機能する組織体制の構築と維持
- ② 職員数の適正化による総人件費の抑制
- ③ 各業務におけるアウトソーシングや I C T 化の推進等によるコストの削減
- ④ 事務局職員の意識改革による士気・モチベーションの向上

#### (11) 特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律に係る対応〔新規〕

特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス保護新法）の施行により、煩雑な事務処理が発生することから、一連の処理をオンラインで完結できるようデジタル機能の強化を図ります。

また、この法律についての情報収集に努めるとともに、全国シルバー人材センター事業協会や富山県シルバー人材センター連合会等と十分連携しながら、適切に対応していきます。

- ① 就業条件作成のデジタル化や会員ごとのデジタル情報格納機能の導入
- ② 包括的契約への移行時期の検討と準備
- ③ 全国シルバー人材センター事業協会が実施するフリーランス保護新法に関する取組みとの連携